

市長記者会見

期 日 平成29年4月21日（金）

時 間 午前10時～

場 所 執行部控室

発表内容

- 1 新潟市12次産業化（田園資源活用）優良事例表彰2016の受賞者について
(ニューフードバレー特区課)
- 2 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 岩室温泉について (観光政策課)
- 3 水と土の文化創造都市の取り組みについて (文化創造推進課)
 - ・水と土の文化創造都市 市民プロジェクト2017の募集について
 - ・水と土の芸術祭2018 総合ディレクターの選任について
 - ・水と土の芸術祭2018 ロゴの決定について
- 4 東アジア文化都市青少年交流事業参加者募集について (文化創造推進課)
- ※ 「くろさき茶豆」の地理的表示(GI)保護制度登録に係る授与式(東京)と黒埼地区茶豆組合協議会の市長表敬について
(食と花の推進課・西区農政商工課)
- ※ ゴールデンウィークの主なイベントについて

平成29年4月21日
新潟市ニューフードバレー特区課

新潟市12次産業化(田園資源活用)優良事例表彰2016 の
受賞者について

○優良事例賞 NPO法人アキハロハスアクション
株式会社たくみファーム

○奨励賞 社会福祉法人シャーローム ケアハウス希望の園
株式会社総合フードサービス

※敬称略。各賞ごとに五十音順で記載。

※取組みの概要や評価のポイントは別添資料を参照。

○表彰式 平成29年4月21日(金)11時～ (会場：秘書課)


<お問い合わせ先>

新潟市ニューフードバレー特区課 相崎・関田
電話：025-226-1641 (直通)




新潟市12次産業化(田園資源活用)優良事例表彰2016 受賞者を決定しました!!


優良事例賞

NPO法人アキハロハスアクション		
「Akiha 森のようちえん」 田園資源×子育て、教育		
取組みの概要	主な取組み ・秋葉丘陵という里山の森の中に、子どもたちが自然を五感で感じながら育つ環境を整え、子どもたち自身の「生きる力」や「主体性」を尊重した保育を実施している	 活動は、1年を通じ屋外中心に行われる
	事業の理念・コンセプト ・地域の自然体験を通じ、人生を豊かに生き抜く人間力の素地を養いたい	
評価ポイント	地元や教育・子育て関係団体とも良好な関係を保ちながら事業を展開しており、里山資源を独創的かつ上手に活用している	


優良事例賞

株式会社 たくみファーム		
「農業と福祉の、相性のよい関係性」 田園資源×農業、福祉		
取組みの概要	主な取組み ・障がい者を受け入れるため安全面や工程管理を徹底した生産作業環境によりグローバルGAP認証を取得した ・自社で生産したミニトマト「天使の唇」が野菜ソムリエサミットで金賞受賞、同素材を使用した加工食品の販路拡大に取り組んでいる	 障がい者の働きやすさを考慮した上で通年で安定した生産量が確保できる環境が整っている
	事業の理念・コンセプト ・規格外品を活用した加工食品事業の拡大により循環型農業を目指し、障がい者の雇用の場をより拡大したい	
評価ポイント	グローバルGAP認証取得やブランド化、IoTの導入など、障がい者の労働や賃金増を考慮しながら取り組んでおり、農福連携の一步先を行く事例として新たなビジネスモデルとなり得る	

奨励賞

社会福祉法人シャーローム ケアハウス希望の園		
「ねっこの会」 田園資源×子育て、福祉		
取組みの概要	主な取組み ・施設に隣接した農地で、近隣の農業者の協力を得ながら入居者と花や野菜を栽培している ・関連幼稚園の園児向けに苗植えや収穫体験を実施している	 さつまいもの植え付けから収穫までの体験を通じ、土に親しみ健やかに育つ
	事業の理念・コンセプト ・農作業を通してお互いに認め合い、和やかな生活を送ることができるよう、介護予防と健康寿命の延伸につながるよう支援したい	
評価ポイント	農作業を通じてケアハウス入居者のこころとからだの健康づくりを目指す取組みを20年以上実施しており、農地の拡大や生産だけでなく加工までの展開を計画するなど新たな事業展開を検討している	

奨励賞

株式会社 総合フードサービス		
「地産地消・食育・農福連携で新潟を元気に」 田園資源×農業、教育、福祉		
取組みの概要	主な取組み ・地元農業者からの直接仕入れや自社グループ会社での生産・販売により地産地消を推進している ・自ら代表を務めるNPOを活用し、生産現場で引きこもり・ニートの就労支援を実施している ・給食を提供している幼稚園児の収穫体験、中学校での地場産表示など食育に取り組んでいる	 収穫、草取り、農産品の選別等の作業で引きこもり・ニート・障がい者の受け入れを行っている
	事業の理念・コンセプト ・食事の提供だけでなく地産地消や食育、農福連携による社会貢献を通じ新潟を元気にしたい	
評価ポイント	認定農業者資格を有するグループ会社を設立し地産地消・規格外品の有効活用を進める中で、自ら代表を務めるNPOを活用し、生産現場での引きこもり・ニートの就労支援、障がい者の受け入れに積極的かつ継続的に取り組んでいる	

新潟市は、田園資源を独創的かつ効果的に活用している優良事例を表彰し、広くご紹介することによって積極的な田園資源活用の普及・促進を図ります。

平成29年4月21日
新潟市観光政策課

ONSEN・ガストロノミーウォーキングin岩室温泉の開催について

- 趣 旨 国民保養温泉地である岩室温泉を核とした交流人口の拡大による地域の活性化を図るため、温泉地を拠点に豊かな自然や景勝地を歩いて巡り、その土地ならではの食をはじめとした地域資源や文化の魅力を体感するイベント「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 岩室温泉」を開催する。
- 主 催 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 岩室温泉実行委員会
[事務局：岩室温泉観光協会（電話0256-82-5715）]
- 特別協力 (一社)ONSEN・ガストロノミーリズム推進機構
- 概 要
 - (1) 日 時 平成29年7月1日(土)
出発時間 ①10:30～、②11:00～、③11:30～
 - (2) 会 場 岩室温泉地域（発着地点：新潟市岩室観光施設いわむろや）
 - (3) 内 容 地域に根ざした「食」、郷土を代表する「地元のお酒」、歴史・文化に触れ、感じ、学ぶことができる「景観・自然」「体験」を組み込んだ全長約8kmのコース設定
 - (4) 参加定員 200名
 - (5) 参加費 3,500円(食事・温泉入浴含む) ※未成年者参加費 2,000円
 - (6) 申込期間 5月10日(水)～6月20日(火)
 - (7) 申込方法 岩室温泉観光協会ホームページまたは電話で申し込み
(5月10日(水)から受付開始) ※詳細な募集要項は決定後に発表



<お問い合わせ先>

新潟市観光政策課（川島・真島） 電話025-226-2608（直通）

新潟岩室
温泉
美食
散歩



ONSEN・ガストロノミーウォーキングin岩室温泉

2017.7.1 土 10:30~16:30

会場：岩室温泉地域 <スタート・ゴール>
新潟市岩室観光施設いわむろや

出発時間：①10:30～ ②11:00～ ③11:30～ (予定)

募集人数：200名

募集期間：2017年5月10日(水)～6月20日(火)

参加費：3,500円 ※食事・温泉入浴 含む

主催 ONSEN・ガストロノミーウォーキングin岩室温泉実行委員会
お問い合わせ 岩室温泉観光協会 TEL0256-82-5715



ONSEN・ガストロノミーウォーキングとは？

豊かな自然や良い景色を見られる場所を歩いて巡りながら、温泉地がもつ「食」と「文化」の魅力を体感するウォーキングイベントです！



岩室温泉について

環境省が指定する国民保養温泉地である岩室温泉は、江戸時代より三百余年の歴史があり、別名「霊雁の湯」とも呼ばれています。

それは、正徳三年(1713)、白髪の老翁が庄屋高島庄左衛門の夢枕に立ち、そのお告げ通りにこの地を探すと、一羽の傷ついた雁が泉流に浴して怪我を癒していたことから、源泉を発見したとされる不思議な言い伝えに由来しています。

日本海に臨む美しい海岸線や弥彦・多宝・角田の山々、これらの豊富な自然に囲まれ、信濃川の作り出した越後平野に岩室温泉はあります。

1950年に佐渡弥彦国定公園に指定(1981年に米山地域が加わり佐渡弥彦米山国定公園に改名)されて以来、その豊かな自然を継承し続け、四季折々の魅力に溢れています。



地元食材

おいしく調理し、各スポットで提供します！

岩室の銘菓やスイーツなども！

新潟のコシヒカリ



その昔、新潟市は無数の「潟」がある湿地帯で、雨が降る度に川の水が溢れていました。江戸時代からの治水工事を重ね、今では全国トップの生産量を誇ります。米どころ新潟市のコシヒカリをご堪能ください。

日本酒



新潟の水は一般的にミネラル分の少ない超軟水で、この水と低い気温が発酵を穏やかに進めます。その結果、新潟地酒の特徴であるさっぱりとした淡麗な酒になり、料理とともに楽しむと喜ばれています。

甘鯛



体がやや長く扁平な独特の形をした甘鯛。高級魚として知られ、干物や塩焼きなど、様々な形で食されています。岩室でも古くから愛されており、7月は脂が乗ったまさに旬の時期です。

えだまめ



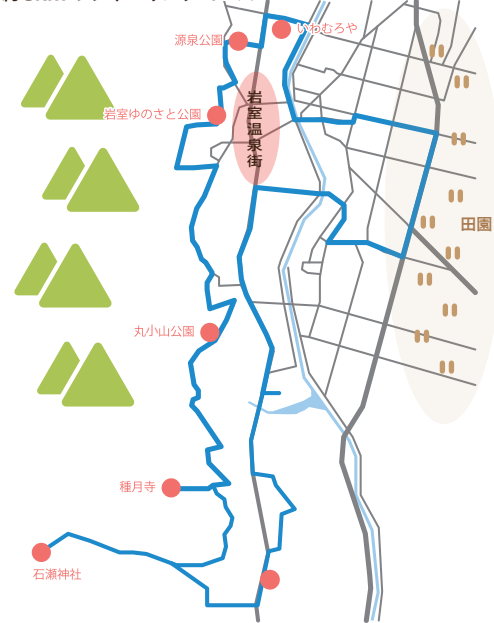
枝豆を含むさやまめの消費量が全国一の新潟市。香り高い茶豆も新潟市の特産品です。畑の肉と呼ばれるほど栄養価が高く、さやかに守られているため、茹でてでも栄養価が失われにくいのも特徴です。

越後もち豚



平成22年に内閣総理大臣賞を受賞した新潟が誇るブランド豚。つきたてのお餅のような弾力と、歯切れのよい柔らかさ、さっぱりとした口溶けがよい脂が特徴です。

約8kmのウォーキングコース



ウォーキングマップ

<スタート・ゴール>
新潟市岩室観光施設 いわむらや
〒953-0104
新潟県新潟市西蒲区岩室温泉 96-1

- 源泉公園
- 岩室ゆのさと公園
- 丸小山公園
- 種月寺
- 石瀬神社
- 宝山酒造
- その他多数

各スポットでおいしいものがまっています！



配布資料

平成29年4月21日
新潟市文化創造推進課

水と土の文化創造都市 市民プロジェクト2017の募集について

- 趣 旨 水と土の芸術祭から生まれた市民文化のウェーブを起こし続け、水と土の文化創造都市をさらに前進させるために、市民のグループや団体等が実施するイベントやプロジェクトを募集する。
- 募集期間 平成29年4月21日(金)から5月22日(月)
(午後5時30分必着)
- 募集事業数 20事業程度
- 補助額 上限50万円(補助対象経費の5分の4)
- 対象事業 平成29年6月下旬から12月31日(日)に実施されるもの
(例) アートイベント, パフォーマンス, 市民劇, 神楽など
- 審査結果発表 6月中旬頃に, 審査結果を通知
- 応募先 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
アーツカウンシル新潟
新潟市中央区白山浦1丁目613番地69
(新潟市開発公社会館3F)
電話: 025-234-4530
- その他 申込書類等, 詳細については別紙チラシ参照

お問い合わせ先
新潟市文化創造推進課 (齋藤・加藤)
電話025-226-2627(直通)

水と土の文化創造都市 市民プロジェクト 2017



市民プロジェクト募集

水と土の芸術祭から生まれた市民文化のウエーブを起こし続け、水と土の文化創造都市をさらに前進させるには、みなさまのお力が必要です。
グループ、団体などが企画・運営するイベントやプロジェクトを募集します。
みなさまのご応募をお待ちしています。

締め切り

2017.5.22(月)

午後5時30分必着

補助額

補助率 4 / 5

上限 50万円

(1事業につき)

主催 新潟市

お問い合わせ・応募先

〒951-8131

新潟市中央区白山浦1丁目613番地69

(新潟市開発公社会館3F)

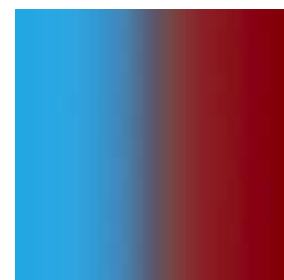
公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

アーツカウンシル新潟

TEL: 025-234-4530

写真: 水と土の文化創造都市 市民プロジェクト2016

(左上: 柳立体造形 鳥風 天然記念鳥類展示 左下: 清五郎開拓八人衆、解体修理します。~ありがとう6年間。これからもよろしく。~
右上: 白井アートプロジェクト2016 右下: 小須戸ARTプロジェクト)



水と土の
文化創造
都市

Creative City of Water and Land - Niigata

水と土の文化創造都市 市民プロジェクト 2017

水と土の芸術祭から生まれた市民文化のウエーブを起こし続け、水と土の文化創造都市をさらに前進させるため、グループ、団体などが実施するイベントやプロジェクトを募集します。採択した事業は、「市民プロジェクト」として費用の一部を新潟市が補助します。

みなさまのご応募をお待ちしています。

対象事業	新潟市内のグループ・団体等（法人含む）が行うイベントなどで、下記の(1)～(4)全てに該当するもの。 (1) 平成29年6月下旬～平成29年12月31日(日)に、新潟市内で開催し、地域住民が参画するイベントなどで、下記の(a)から(d)のいずれかに該当するもの。 (a) 「水と土」の歴史・文化などを紹介し、「水と土の新潟市」の文化振興に資するもの (b) 「水と土」に関わるアートを活用して地域の賑わいを創出するもの (c) 新潟らしさを表す「潟」、「食」、「おどり」等の魅力を発信するもの (d) 東日本大震災による被災者・避難者等を支援するもの（被災地で行うものも可） (2) 採択決定を受け、開催日時、場所、内容を6月下旬までに確定できるものであること。 (3) 不特定多数の集客、参加が見込まれるもので、非営利であること。 （特定の住民の方のみが参加するもの、または販売等の収益事業を主目的としたものは不可） (4) 政治、宗教などに関する活動や、公の秩序または善良の風俗に反するものでないこと。
採択事業数	20件程度
応募締切	平成29年5月22日(月) 午後5時30分 必着
申請書類	(1) 補助金等応募申請書【必須】 (2) 事業計画書【必須】 (3) 応募団体 構成員名簿【必須】 (4) 収支予算書【必須】 (5) 事業費執行計画書【必須】 (6) 暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書【必須】 (7) 団体の実績を示す書類など【任意】 ※申請書類及び募集要項については、水と土の文化創造都市ホームページ(URL: www.mizutsuchi.jp) に掲載しています。ダウンロード可。また、各区地域課、出張所などで配布しています。
補助額	補助率4/5 下限はありませんので、少額でも結構です。 上限50万円 他の補助金等を申請している場合、必ずご報告ください。
審査	アートやまちづくり関係の専門家などにより審査します。 1次審査(書類審査)5月下旬、2次審査(プレゼンテーション)6月10日(土)・11日(日)予定
審査結果発表	6月中旬までに全ての応募者に対し、採択・不採択を郵送で通知します。

※詳しくは募集要項をご確認ください。

お問い合わせ・応募先

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69(新潟市開発公社会館3F)

公益財団法人新潟市芸術文化振興財団 アーツカウンシル新潟

TEL: 025-234-4530 FAX: 025-234-4521 E-mail: artscouncil@niigata.email.ne.jp

水と土の芸術祭2018 総合ディレクターの選任について

水と土の芸術祭 2018 総合ディレクター

谷 ^{たに} ^{あらた} 新 (美術評論家)



プロフィール

- 1947年 長野県生まれ。
- 1972年 美術出版社の芸術評論募集で一席。
以降『美術手帖』、『みづゑ』などに現代美術評論を執筆。
- 1977年 パリ・ビエンナーレ (作家推薦)
- 1982年, 1984年 ヴェネチア・ビエンナーレ (日本館コミッショナー)
- 1991年から1993年 国際交流基金アセアン文化センター (当時) の
東南アジア現代美術調査に携わる。
- 2000年 韓国・光州ビエンナーレ (アジアセクション・コミッショナー)
- 1997年から2017年3月 宇都宮美術館館長。
美術評論家連盟常任委員。

著書に『回転する表象 現代美術／脱ポストモダンの視角』(現代企画室, 1992年), 『北上する南風 東南アジアの現代美術』(現代企画室, 1993年) など。

創庫美術館※1のゲストキュレーターをつとめ (1988～89年頃), また新潟現代美術家集団GUN※2の活動歴等の紹介を個展や記録集などで掲載し, 新潟アジア文化祭※3における美術展示 (1998年の「ネオ・ラグーン」展, 2000年の「見えない境界—変貌するアジアの美術」展) にも作家選考のための海外調査, 展覧会企画, 作品の展示構成, シンポジウムに携わるなど, 新潟との縁も深い。

※1 1987年11月3日に食品会社の社屋兼倉庫を改装し, 現代美術を専門に扱う私設美術館として開館 (新潟市中央区長潟地内)。当時, 地方都市ではめずらしく現代美術に特化した企画, 展示, 充実した図録制作などを行い注目された。以降7年余にわたり展覧会などを展開し, 県内の若手作家たちが集い刺激し合う場ともなった。

※2 1967年10月前山忠, 堀川紀夫ら新潟県の作家により結成された現代美術家集団で新潟の1960年代後期以降の現代アートの重要な動向のひとつ。1975年まで組織的な活動は終わった。ただし個々の活動は現在まで続いている。

※3 アジアとの交流を通してアジアの文化に対する理解を深め, 新しい新潟の文化を創造・発信することを目的に新潟県が開催 (1994～2004年隔年開催)

お問い合わせ先

水と土の芸術祭 2018 実行委員会事務局
(新潟市文化創造推進課 担当: 福田・樋口)
電話 0 2 5 - 2 2 6 - 2 6 2 7 (直通)

平成29年4月21日
新潟市文化創造推進課

水と土の芸術祭2018 ロゴの決定について

○水と土の芸術祭2018ロゴ

「水と土の文化創造都市」の共通認識と浸透を図ることを目的に、「水と土の芸術祭2015」でのロゴを継続展開する形でデザインした。



○デザイナー 細川剛 (ほそかわ・ごう/博報堂)

○ロゴのコンセプト

「水と土」の「出会い」をシンプルに表現し、水と土の「交わり」と「共生」への想いを、2つの色面とそれをつなぐ「グラデーション」に込めている。また、正方形の形は「田」の字がシルエットとなってデザインされている。

〔東京ADC 2016年度ADC賞※1 受賞
新潟広告協会 新潟広告賞※2 3部門入賞〕

※1 東京アートディレクターズクラブ主催の権威ある賞。日本国内から広告作品やグラフィックデザイン作品等を公募、審査、ADC賞受賞作品を東京ADC年鑑にまとめ毎年発行している。

※2 新潟県内で制作された優れた広告作品を顕彰し、地域広告のレベル向上を図ろうと昭和34年に創設された。

お問い合わせ先

水と土の芸術祭2018 実行委員会事務局
(新潟市文化創造推進課 担当: 福田・樋口)
電話 025-226-2627(直通)

平成29年4月21日
新潟市文化創造推進課

東アジア文化都市青少年交流事業
参加者募集について

- 趣 旨
2015年の「東アジア文化都市」として交流を重ねてきた中国・青島市、韓国・清州市との青少年交流事業を継続開催するにあたり参加者を募集する。
- 開催概要
新潟開催：7月25日（火）～28日（金）
農業体験、マンガ・アニメ体験ほか
清州開催：7月29日（土）～8月1日（火）
伝統工芸体験、文化施設見学ほか
※新潟開催、清州開催いずれも新潟、青島、清州の各都市の高校生が参加します。
- 募集期限
平成29年5月31日（水）必着
- 募集定員
新潟開催：15人 清州開催：15人
※複数応募可
- 募集対象
市内在住の高校生、市内に所在する高校に在籍の高校生
- 費用負担
参加者負担：査証、旅券取得手続諸費用、事業実施期間中の小遣い等
主催者負担：国際航空運賃、受入国での滞在費等
- その他
詳細については別紙チラシ参照

お問い合わせ先
新潟市文化創造推進課 礎、佐久間
電話025-226-2554（直通）

中国・韓国の方と交流しませんか？

東アジア文化都市

青少年交流事業

参加費
基本無料

参加者募集！！

今年は
新潟市、清州市(韓国)
で開催！

2015年の東アジア文化都市である、新潟市、中国・青島市、韓国・清州市による青少年交流事業を今年も実施します！海外での交流や新潟に居ながら中国・韓国の方と交流できるめったにないチャンス！皆さん是非ご応募下さい！

1 主催者

新潟市文化スポーツ部文化創造推進課

2 応募資格

- 新潟市内(以下「市内」という。)に在住で高等学校、特別支援学校(高等部)、高等専門学校(第1～第3学年)、専修学校(高等課程)に在籍している生徒
- 市外在住で、市内に所在する高等学校、特別支援学校(高等部)に在籍している生徒
- ※中国語・韓国語のスキルは要件としません。
- ※引率者、通訳等が同行します。

3 交流事業実施内容(今年は2都市で開催)

	実施期間	実施内容
新潟市	平成29年7月25日～28日(3泊4日)	農業やマンガ・アニメなど本市の文化体験を通じた交流
韓国 ちょうじゆ 清州市	平成29年7月29日～8月1日(3泊4日)	伝統工芸体験、文化施設見学等を通じた交流

※新潟、青島、清州の各都市の高校生が参加します。

【昨年の交流の様子】

<新潟市での交流の様子>



<海外での交流の様子>



4 募集人数

新潟開催:15人
清州開催:15人

参加者は審査により、選考・決定します。
複数都市の応募も可能です。

5 参加者及び主催者の経費負担

- 参加者負担
査証(ビザ)、旅券(パスポート)取得手続諸費用、事業実施期間中の小遣い等
- 主催者負担
国際航空運賃(往復)、受入国での移動・宿泊・食事等に要する経費等(新潟市開催は、市内での移動・宿泊・食事等に要する経費等)

6 応募方法

- 東アジア文化都市 青少年交流事業『申込書』
- 『学校長の推薦状』
- 青少年交流事業参加に関する『小論文』(400字程度)

提出期限 平成29年5月31日(水) 必着

※特定記録郵便にて下記問い合わせ先へ郵送

★詳しくは、募集要領をご覧ください。

募集要領は、ホームページからダウンロードしてください。

<http://culturecity-niigata.com/>

東アジア文化都市 新潟

検索

7 お問い合わせ先・提出先

新潟市文化スポーツ部文化創造推進課
〒951-8550 (住所不要)

電話 025-226-2554 / FAX 025-265-8777

E-mail ea.bunka@city.niigata.lg.jp

【東京2020応援文化オリンピックアード】



本事業は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運を盛り上げる『東京2020応援文化オリンピックアード』に認証された事業です。

平成 29 年 4 月 21 日
新潟市食と花の推進課
西区農政商工課

「くろさき茶豆」の地理的表示（GI）保護制度登録に係る
授与式（東京）と黒埼地区茶豆組合協議会の市長表敬について

本市の食と花の銘産品である「くろさき茶豆」が、4月21日に国の地理的表示（GI）保護制度に新潟県内で初めて登録され、同日午後から東京で登録証授与式が行われます。

また、申請者である黒埼地区茶豆組合協議会がGI認定報告のため、4月24日に市長を表敬訪問します。

記

1 登録及び登録証授与式

- (1) 日 時 平茂 29 年 4 月 21 日（金）15 時 30 分 ～
(2) 会 場 農林水産省本館 3 階 磯崎農林水産副大臣室

2 市長表敬訪問

- (1) 日 時 平成 29 年 4 月 24 日（月）14 時 30 分～15 時 00 分
(2) 会 場 新潟市役所 本館 3 階 秘書課 市長応接室
(3) 参加者 黒埼地区茶豆組合協議会長ほか

3 問い合わせ先

新潟市食と花の推進課 担当：小林 電話 025 - 226 - 1791
西区農政商工課 担当：明間 電話 025 - 264 - 7623

地理的表示(GI)保護制度の概要

1 地理的表示保護制度(地理的表示法に基づき平成 27 年 6 月 1 日施行)

地域で育まれた伝統と特性を有する農林水産物・食品のうち、品質等の特性が産地と結び付いており、その結び付きを特定できるような名称（地理的表示）が付されているものについて、その地理的表示を知的財産として国に登録することができる制度です。

1) 地理的表示の登録

農林水産物・食品の生産・加工業者の団体は、「その製品の生産地や満たすべき品質等の基準を記載した申請書」と「団体の品質管理の方法」を定めた上で、登録の申請を行い、農林水産省において適切な手続を経て登録されます。

2) 地理的表示の使用

登録された団体が、製品の申請書に合致するよう適切に品質管理を行っている場合に限り、生産者は登録された地理的表示を使用することができます。

その際、その製品には、地理的表示に加えて、地理的表示であることを示すGIマーク（右上図）を付けることになります。

3) 不正表示の取締り

登録された品質等の基準に満たないものに地理的表示が使用されている場合など、不正使用が発見された場合、農林水産省が表示の除去を命ずるなど、取締りを行います。



制度による効果

○ 基準を満たす生産者だけが「地理的表示」を名称として使用可能。

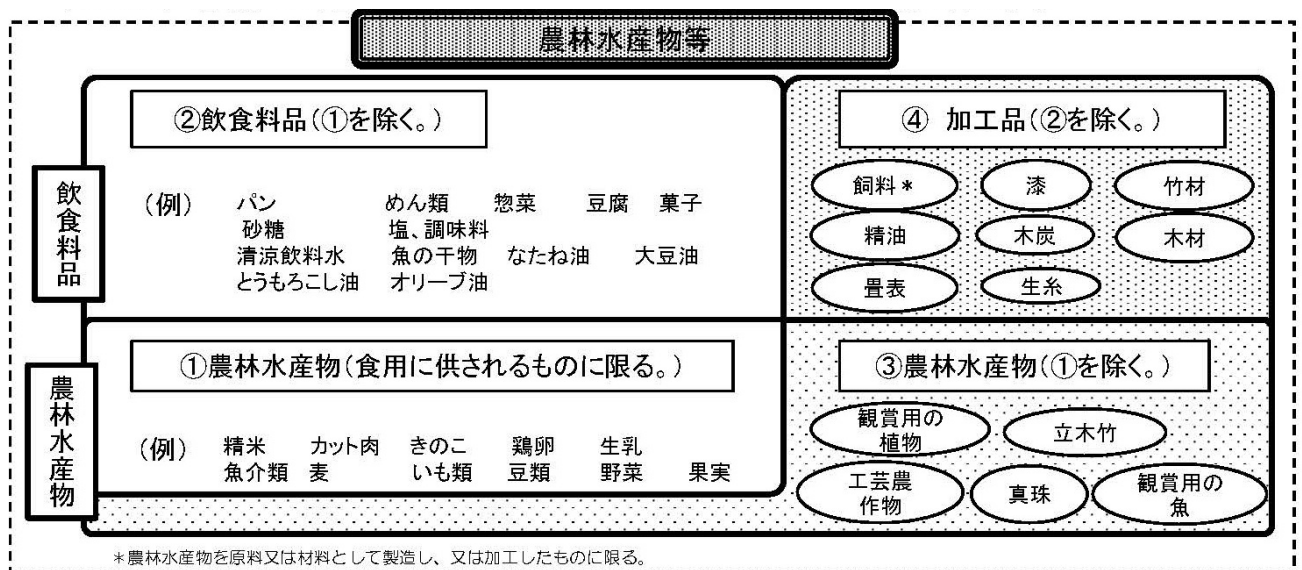
○ 品質を守るもののみが市場に流通。
○ GIマークにより、他の製品との差別化が図られる。

○ 訴訟等の負担なく、自分たちのブランドを守ることが可能。

2. 制度の対象となる農林水産物等

登録及び規制の対象となる農林水産物等の範囲は、以下の①から④です。

①及び②は全て対象となり、③及び④は政令で指定した 13 品目が対象となります。（ただし、酒類、医薬品、医薬部外品、化粧品及び再生医療等製品は除く。）



※ 酒類については、既存の法律（酒類業組合法）で登録されます。

3. 新たな登録産品(4月21日付)

登録番号 第29号 <small>ちやまめ</small> くろさき茶豆		申請者:新潟市黒埼地区茶豆組合協議会
		生産地:新潟市西区(黒埼地区、 <small>こしんまとは</small> 小新的場地区、 <small>かめがいらあき</small> 亀貝寅明地区)
	特性 明治末期に導入した茶豆から選抜された小平方茶豆に由来する独特の「色」、「香り」と味わい。一般の枝豆に比べ、莢の付きが多く、莢はやや大きく平べったい。	
	地域との結び付き 明治末期に山形県鶴岡の血縁者から取り寄せた茶豆を、黒埼地区(小平方集落)において長い年月をかけて選抜。栽培管理が難しい品種であるが、地域一体となって栽培技術の向上・鮮度保持に取り組み産地化が図られた。	
登録番号 第30号 東根さくらんぼ		申請者:果樹王国ひがしな6次産業化推進協議会
		生産地:山形県東根市及び隣接市町の一部
	特性 さくらんぼ栽培に適した気象や土壌、栽培方法や規格管理の徹底により、大玉で甘さと酸味のバランスに優れた食味が特徴。	
	地域との結び付き さくらんぼの最高級品種「佐藤錦」発祥の地。生産者の栽培技術や品質向上に向けた取組により、高品質のさくらんぼを広く提供できるようになり、日本一の生産量を誇っている。東根市をはじめ地域全体のさくらんぼによる町おこしの取組みが、「東根さくらんぼ」の知名度の向上に繋がっている。	

4. 登録商標(GI マーク)について



GI マークは、登録された産品の地理的表示と併せて付すもので、産品の確立した特性と地域との結び付きが見られる真正な地理的表示産品であることを証するものです。

本マークは、地理的表示法に基づき登録された産品であって、その基準を満たしたものに地理的表示を付する際に一緒に付さなければならないものであり、それ以外の農林水産物等に本マークを付することはできません。また、本マークの不正使用は、地理的表示法の規定に基づき、罰則が科されることとなります。

以上、農林水産省ホームページより抜粋

ゴールデンウィークの主なイベント

期 日	名 称	会 場	内 容	問い合わせ先
4月14日(金) ～27日(木)	2017 萬代橋 チューリップ フェスティバル	J R新潟駅万代 口～萬代橋西詰	今年で32回目を迎えた春の恒例行事。市民の皆さんが育てた約3万2千本のチューリップが、新潟駅万代広場から新潟市のシンボル萬代橋の西詰までを彩ります。	新潟市公園水辺課 電話 025-226-3065
4月23日(日)	新潟空港を花絵で 飾ろう2017	東区 新潟空港	新潟空港近隣の畑で花摘み、空港1階センターで花絵制作。屋上デッキの無料開放。花絵の展示は26日(水)まで。	下山地区コミュニティ 協議会 中村 電話 025-270-2200
4月23日(日) ～5月5日(金・ 祝)	日本ポケ公園まつり	秋葉区 日本ポケ公園 (花とみどりのシ ンボルゾーン内)	約200品種以上が植栽されている全国で初めての公園。例年4月下旬になるとポケが美しく咲き誇ります。期間中の休日にはいろんな催し物が計画されています。	うららこすど 電話 0250-38-5430
4月27日(木)	クルーズ客船 「セレブリティ・ ミレニアム」 来港	新潟西港 中央ふ頭	セレブリティクルーズ(米国)が保有するクルーズ客船「セレブリティ・ミレニアム」が新潟東港に寄港します。 入出港情報(予定) 着岸：午前6時(釜山港より) 離岸：午後3時30分(青森港へ) 船籍：マルタ 全長：294メートル 全幅：32.2メートル 総トン数：90,963トン 乗客定員：2,368人	新潟市港湾課 電話 025-226-2739
4月28日(金) ～30日(日)	ラ・フォル ・ジュルネ 新潟 2017	りゅーとびあ (コンサートホー ル、能楽堂) 音楽文化会館 燕喜館	新潟市の姉妹都市・フランスのナント市で誕生したクラシック音楽祭。一流のクラシック音楽をたくさんの公演で気軽に楽しめます。春の定番イベントとして、市民の皆さまに親しまれています。今年のテーマは「ラ・ダンス ～舞曲の祭典」です。	同実行委員会事務局 (新潟市文化政策課内) 電話 025-226-2563
4月28日(金) ～5月28日(日)	大工道具が語る 数寄屋の美と技	中央区 旧齋藤家別邸	数寄屋大工が使う貴重な道具の展示ほか	旧齋藤家別邸 電話 025-210-8350
4月29日(土・祝)	下町天国17春	北区 葛塚・下町 十字路付近	(歩行者天国) 抽選会、ライブ、フリーマーケット、飲食屋 台村ほか	豊栄下町商店街振興会 電話 025-387-2277
4月29日(土・祝)	きらら西公園 一部オープン	西区 赤塚地域	開園を記念し、植樹などの式典を開催。ふわ ふわドームやペダルゴーカートも整備	西区建設課 電話 025-264-7670
4月29日(土・祝)	にいがたカナル彩	中央区 新潟県スポーツ 公園・カナル 広場	新潟県都市緑化フェアとNIIGATAスプリング フェスティバルを同時開催。とやの湖ウォー ク、よさこいソーラン競演、カヌー試乗会な どのイベントを開催します。	新潟市駅南まつり 協賛会 電話 025-245-3020 [10:00-15:00]
4月29日(土・祝) ～5月2日(火)	にいがた 花絵プロジェクト 2017	J R新潟駅 南口広場	チューリップの生産量が全国トップレベルの 新潟市。球根育成のため捨てられてしまう チューリップの花を使って花絵を制作するイ ベントです。茎を少し残して摘んだ色とりど りのチューリップを穴の空いた板に挿して大 きな絵を描きます。花絵の制作は参加自由。 どなたでもご参加できます。 4月29日 午前/チューリップの花摘み 午後/花絵製作 5月2日 夕方まで 花絵展示	にいがた 花絵プロジェクト 実行委員会 電話 025-222-8710
4月29日(土・祝) ～5月18日(木)	白根大凧合戦写真 コンテスト	南区 曾我・平澤 記念館	平成28年写真コンテスト入賞作品展示	曾我・平澤記念館 電話 025-373-6600

期 日	名 称	会 場	内 容	問い合わせ先
4月30日(日)	明治安田生命 J1リーグ アルビレックス新潟 ホームゲーム VS 柏レイソル	中央区 デンカビッグ スワン スタジアム	日本サッカーのトップリーグ、Jリーグディ ビジョン1に所属するアルビレックス新潟。 毎試合訪れるたくさんのサポーターが一体と なる姿は必見です。会場で実施する様々なイ ベントもお楽しみください。	(株)アルビレックス 新潟 電話 025-282-0011
4～6月 (毎週土曜)	レストランバス	【米文化堪能コース】 今代司酒造見学・試飲、大月集落散策、福島潟散策、高儀農場 収穫体験 【砂丘堪能コース】 フェルミエ見学・試飲、太田農園収穫体験、佐潟散策		新潟市食と花の推進課 電話 025-226-1794
4～6月 (日曜)		【鳥屋野潟 潟辺の暮らし堪能コース】 まつだ農園収穫体験、いくとぴあ散策・買い物		
4～6月 (毎週水曜)		【みなとまち新潟 水と都市の夜景ナイトクルーズ】 みなとぴあ散策、新潟空港散策、東区工場夜景散策		
5月3日(水・祝)		【ゴールデンウィーク特別企画】(五頭の自然を料理する) バンブーファーム見学、ぼっぼ五頭料理体験、市島邸見学、福 島潟散策		
5月4日(木・祝)		【ゴールデンウィーク特別企画】(五頭・安田の大地を味わう) 桐生農園収穫体験、ぼたん園、ヤスダヨーグルト見学、丸三瓦 工業見学・焼物体験		
5月7日(日)		【ゴールデンウィーク特別企画】(藤の花と越の華を味わう) 越の華酒造酒造見学、北方博物館見学・食事		
5月1日(月)～		シーサイド エクスプレス 運行開始	西蒲区 角田地区ほか	
5月3日(水・祝)	憲法記念市民の つどい	万代市民会館	毎年憲法記念日にちなみ、市民の皆さんに憲 法について考えていただくきっかけづくりと して、憲法記念市民のつどいを開催。 演題:人権は守られているのか 講師:数本雅子氏(元日本テレビアナウン サー)	新潟市総務課 電話 025-226-2409
5月3日(水・祝) ・4日(木・祝)	フェイクスイーツ 講座	いくとぴあ食花 食と花の交流 センター	本物のスイーツそっくりの、メモスタンドや マグネットを作る工作体験講座です。 軽量粘土・樹脂粘土を使ったパーツ作りやホ イップ工程等が楽しめます。	いくとぴあ食花 情報館 025-384-8732
5月5日(金・祝)	第7回 新潟クラシック ストリート	音楽文化会館な ど 27会場	「ラ・フォル・ジュルネ新潟」の関連イベ ントです。音楽文化会館、新潟市中心部のジャ ズ喫茶、ホテルなどでクラシックライブを開 催します。	新潟ジャズストリート 実行委員会 電話 025-223-4349
5月7日(日)	たけのこフェア フジコマ2017	江南区 藤駒野菜集出荷 場(藤駒農村公園 となり)	たけのこ掘り体験、たけのこご飯試食、朝掘 りたけのこの販売ほか	JA新潟みらい横越支店 電話 025-385-2313
5月3日(水・祝) ～5日(金・祝)	信濃川感謝祭2017 やすらぎ堤川まつり	中央区 信濃川右岸やす らぎ堤、NST本社	新潟市の中心部を流れる信濃川の河川敷で開 催されるイベント。期間中は、コンサート、 フリーマーケット、ライブ、屋台出店などの イベントが開催されます。	信濃川に 鯉のぼりをあげる会 電話 025-249-8878
5月6日(土) ・7日(日)	万代グランマルシェ	中央区 万代シティビル ボードプレイ ス・BP2間の市 道	要件緩和を活用し、新潟の食に着目した飲食 ブースやマルシェ(市場)、ワークショップ などを開催。	ビルボードプレイス 電話 025-240-4600
5月上旬～中旬	豪農の館 北方文化博物館 大藤ライトアップ	江南区 北方文化博物館	越後随一の大地主、伊藤家七代の歴史と地方 文化を当時の姿そのままに伝える豪農の館・ 北方文化博物館。樹齢約150年、一本の木か ら広がる豪農の大藤が開花にあわせライト アップされます。	北方文化博物館 電話 025-385-2001